

世界に誇れる環境先進都市が目指す オーガニックビレッジ

令和5年9月15日（金）
亀岡市長 桂川 孝裕





亀岡市の概要

これまでの取り組み

これからの取り組み

- ・ 京都市の西隣に位置
- ・ J R 京都駅から快速で21分、嵐山駅から8分
- ・ 高速道路網で大阪府・兵庫県と結ばれている
利便性の高い立地環境
- ・ 人口 86,851人 (2023.9.1時点)
- ・ 面積 224.8km²
- ・ 秋から春にかけて、霧に包まれる霧のまち





湯の花温泉



保津川下り



嵯峨野観光鉄道
(トロッコ列車)

観光入込客数 **344万人** (令和元年)

うち三大観光が半分ほどを占める。

(湯の花温泉25万人、保津川下り24万人、トロッコ列車134万人)

明智光秀 (本能寺)、足利高氏 (倒幕旗揚) など、歴史の転換点に登場



サッカー
J1京都サンガの本拠地

サンガスタジアム
by KYOCERA

スタジアム内には
ボルダリングウォール
保育所・Eスポーツ
コワーキングスペース
などなど



木育広場
「KIRI no KO」
が4月に
オープン!

1 農業経営体 1,487（うち法人30）

【特徴】 0.5～1.0haの耕地面積 694（47%）
 販売金額50万円未満 684（46%）
 販売実績のある経営体の84%は稲作が売上1位

2 経営耕地面積 1,641ha

【特徴】 1経営体あたり1.1ha（田 1,509ha、畑121ha）

3 販売目的の作付面積（主なもの）と経営体数

●水稲（食用）1,106ha 1,263、●小豆57ha 125、●ねぎ（露地）38ha 96
 ●大豆11ha 82、●小麦9ha 14、●大根（露地）7.6ha 122 など

4 販売金額1位の出荷先

農協 57%、消費者に直接販売16%、農協以外の集出荷団体10%

5 有機農業に取り組んでいる経営体と作付面積

105/1,487（7%）、7.6/1,528.1ha（5%）

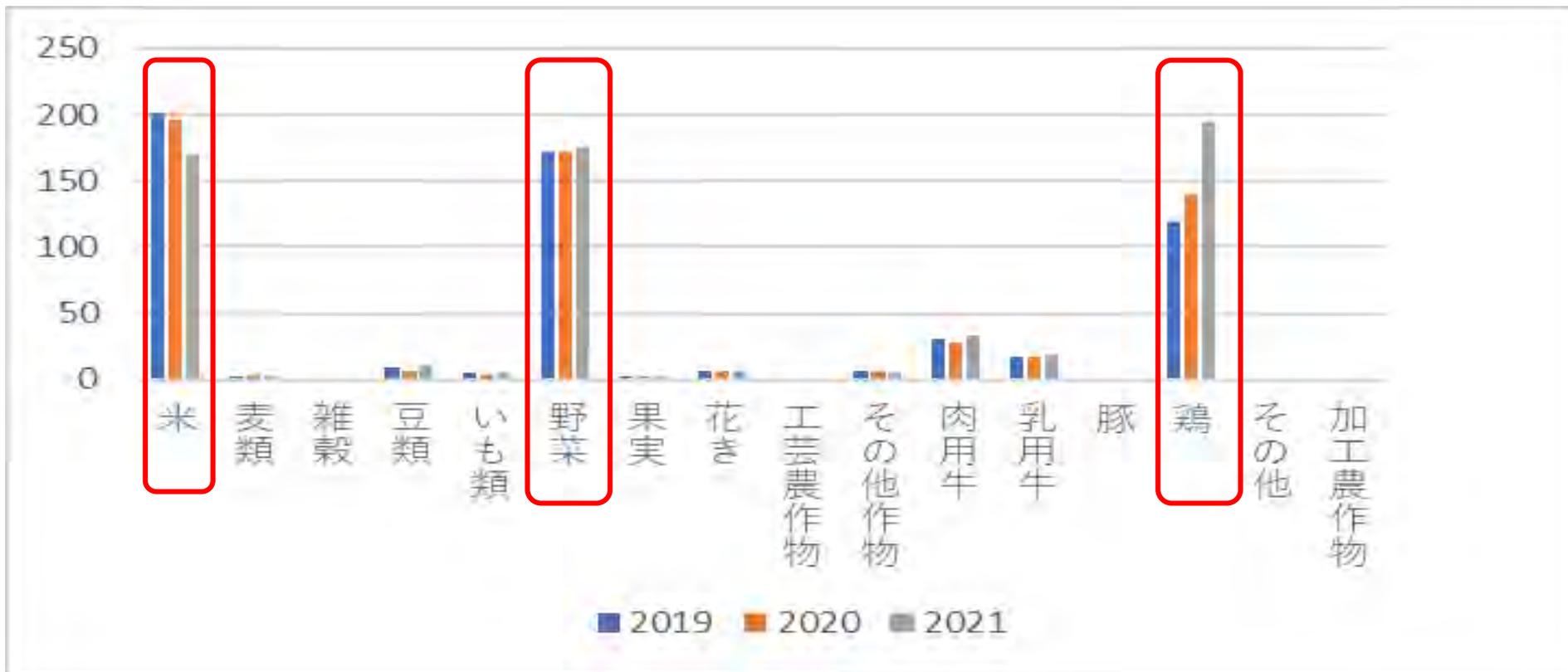
■ 亀岡市の農業産出額は

2019年(57億円)、2020年(58億円)、2021年(62億円)

■ これまでは、**米、野菜**が多かったが、**鶏**の伸びが大きい。

亀岡市における部門別の農業産出額（2019～2021年）

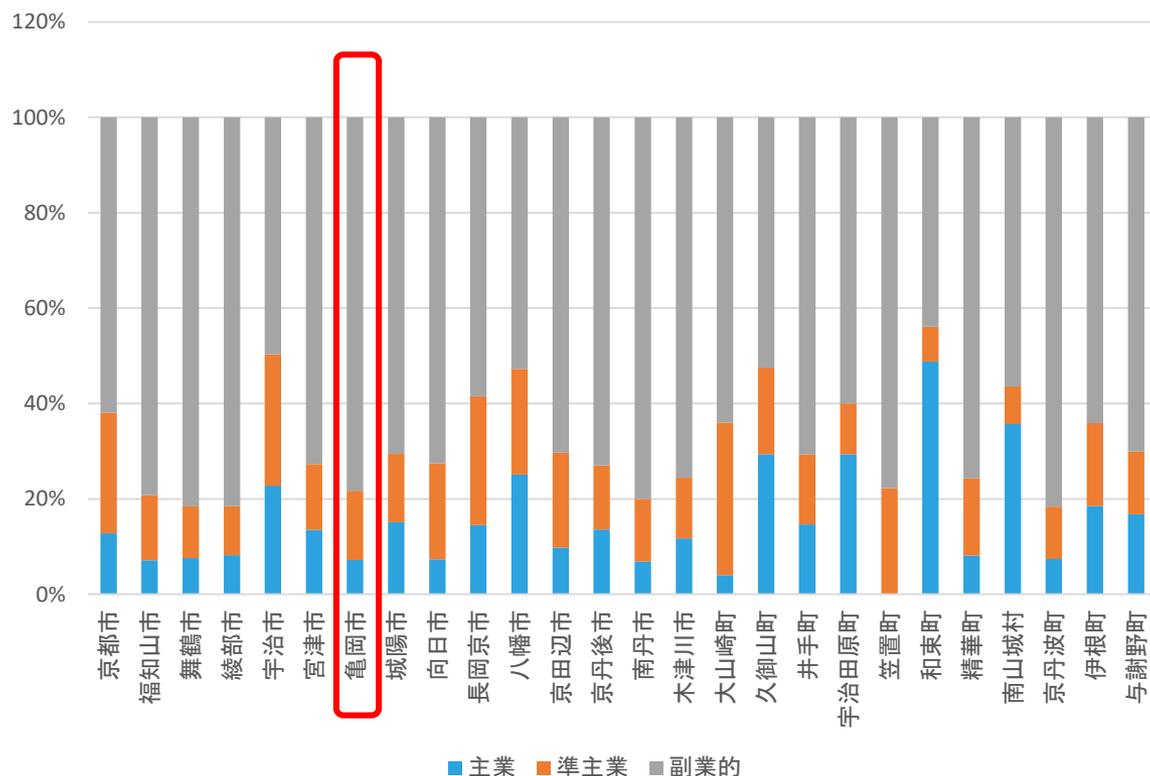
(千万円)



(出典) 農林水産省市町村別農業産出額（推計）をもとに算出。

■ 農業経営体（個人経営体）における副業的農家の割合は、**78%**。

京都府内市町村の主副業農家の割合（2020年）



●主業農家

農業所得が主（農家所得の50%以上が農業所得）で、1年間に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいる農家をいう。

●準主業農家

農外所得が主（農家所得の50%未満が農業所得）で、1年間に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいる農家をいう。

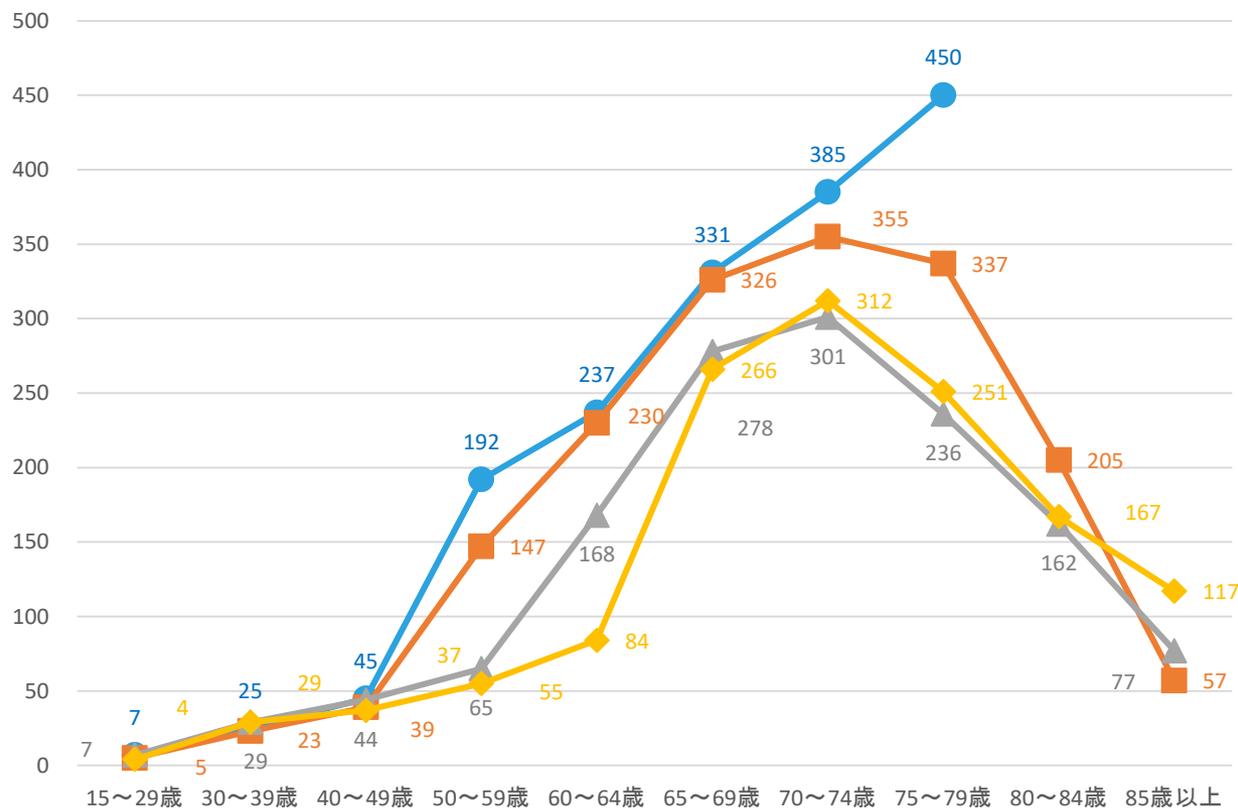
●副業的農家

1年間に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいない農家（主業農家および準主業農家以外の農家）をいう

（出典） 2020年農林業センサスをもとに算出。

- 2020年から2030年の10年間で**47.5%**の従事者がリタイアの可能性あり。
- 農業の担い手不足が深刻な領域に入りつつある。

亀岡市の年齢別基幹的農業従事者数（個人経営体）



2020年 → 2030年
 70～74歳 ▲50%
 75～79歳 ▲75%
 80歳以上 ▲100%
 と仮定して積算

2020年 1,322人中
 2030年 628人
 リタイア